

泉の自治だより

題字 河合 哲心

No. 89

発行所 泉町連合区
発行責任者 連合区会長 河合 哲心
事務局 (泉公民館内)
土岐市泉中寮町 TEL 55-3653
編集部 深谷 真



宇宙学園
玉木 美穂

退任にあたって

泉町連合区会長 河合 哲心

平成二十年度も終わりに近づいてきました。年間の行事も各区長さんの力強い協力のもと滞りなく着実に遂行でき、次年度の役員もすべて決定し、いよいよパトントッチができる運びとなりました。

泉町要望事項については12月20日号ですでお知らせしたように「新土岐津線の道路一部改良」は二十一年度事業着手の予定、「土岐津永久橋詰堤防道路の拡幅」による一方通行の解消については二十年度より設計実施、「土岐可児線の国道19号線交差点から天王池間の道路改良事業」は二十年度用地買収に入るとの回答を得ています。

一方、「泉公民館建設」については、十九年度に「泉公民館建設委員会」を設置し、二十年度も市当局と協議を重ねていますが進展はみられません。同様に十九年度に「泉町児童センター」を改め「泉西児童センター」子育て支援センター建設の要望へと移行しましたが、これも見通しさえ立っていません。この二つはセットにして協議していくべきものかもしれないと。

ところで来年度から大きく変わるものとして、長年女性部が担当されてきた「敬老会」があります。高齢化が進み80歳以上の敬老会対象者が年々増えています。泉町では毎年80人くらいずつ増え、現在の対象者は一一九一

人となっています。セラトピアで式典への出席者も本年度は三十八人で来年度は四〇〇人を越える予想です。記念品の配布式典への参加者の接待については市は女性部に委託していますが、担当する女性部からは毎年苦情がありました。敬老会については泉町だけの問題ではなく、市全体の問題でありますので、市の福祉課は財政困難な時期でもあり、二十年度に見直しを諮り、二十一年度から改革すると表明しています。三月議会で決定すると思います。

早いもので私が泉町連合区の会長を仰せつかって早や二年が経過しました。この二年間に泉町連合区の事業・行事の遂行以外にはこれと言って特筆すべきものはなく、継続課題を残したまま退任することとなります。要望事項もその他の事業も長期的に取り組まねばならないものばかりですので、引き継ぎをしつかりしておきたいと思っております。

「安全・安心まちづくり事業」は四年を経過し軌道に乗ってきました。十八年度に県警察本部長・県防犯協会会長から表彰を受けました。また、本年度は警察庁主催の「防犯ボランティアアワード」(二〇〇八)に招待され、東京で全国各地からの防犯活動報告を聞いてきました。いづれの発表も組織・規模ともに大きく、かつ充実したものでした。

ボランティア活動とはいえ、やはり財政的支援(行政とか民間協力費等)がなくては充実した活動を継続することはむずかしいと思っております。

泉町の「安全・安心まちづくり事業」は純然たるボランティア活動で財政的バックアップがない活動です。今後、活動の拡大・充実にそなえて課題となりましょう。

今日の各町内自治活動の中でこの「防災・防犯」について考えていくことは重要な課題だと思っております。年毎に高齢化していく各自治会の中で、援助者も被援助者も共に高齢である実態を踏まえて地域の連携を図ることが肝要かと思っています。

一年を振り返って

久尻区長 土本 新一

久尻区長の重責をお引き受けして、早くも一年が過ぎようとしています。幸いにも区民の皆様方の暖かいご支援ご協力のもと、副区長・各町内会長さんをはじめ女性部の方々など素晴らしい仲間にお助けられて、大過なく楽しく努めさせて頂く事が出来ましたことを心より感謝申し上げます。

さて、久尻区年間事業計画を基に「安全・安心なまちづくり」に努めてまいりましたが、この一年間大きな災害もなく無事終わろうとしています。

一、町内の一斉清掃
春(五月)、秋(九月)に実施
二、区費の徴収
一般区費と特別区費の企業(一五五社)からご協力頂き感謝します。
三、市への要望書の提出
四、役員研修
静岡県地震防災センターへ東海・東南海地震に備えて研修です。
五、久尻区親睦ソフトボール大会
十八町内が参加、「久尻区めんどうを見る会」の皆様ご協力ありがとうございました。

最後にこの二年間、各区長さん、その他役員の方々に恵まれて、積極的な協力のもと、楽しく自治会の仕事が出来ましたことを感謝し、御礼申し上げます。あいたさつとさせていただきます。

若輩の私が区長という大役を仰せつかって、早一年、たくさんの方のご協力があった、曲がりなりにも無事に務めを終えることに、大変な感謝とお礼を申し上げます。メンバーに恵まれた、天候にも恵まれた一年間でありました。ゴルフの優勝スピーチではありませぬ。でも緊張するその瞬間にも増して充実した気持ちの一年間でありまし

一年を振り返って

久尻区長 土本 新一

は付きましたが、全て用地買収・補償に使われました。さらに、五斗蒔P Aにスマートインスターの早期設置等、まだまだ多くの問題が残っており、道のづくり委員会」の皆様方のご協力のもと、道づくり委員会の皆様の協力のおかげで、一歩一歩進んでおります。そして、アクアシルヴァ「工業団地」第一番目の進出企業、豊生プレキ工業が九月に操業開始、さらに二番目の進出企業日本トムソンが十二月に起工式を行い秋には操業開始と順調に進んでまいりました。しかし、この所の経済不況から三番目の進出企業、工作機械メーカーのアマダが今年度の進出を延期し、これからはしばらく動きがないと思われま

最後になりましたが、久尻区の益々の発展と区民の皆様方のご健勝ご多幸を心よりお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

新土岐津線拡幅の一部である駅前より西の踏切迄の着工計画等が間もなく決まります。5年間で完成の計画です。

先般実施したアンケート調査が力になりました。市長さんをはじめ行政の一途な気持ちで功を奏しました。そして道づくり委員会の多大なおお祈りがありましたが、これで終わりはなく、その役目は今後も続きます。

残り新土岐津線拡幅工事の早期着工は、県への働きかけがポイントになります。市はもちろん県議員の諸先生との連携



「一年を振り返る」

駅前区長 加藤 公夫

若輩の私が区長という大役を仰せつかって、早一年、たくさんの方のご協力があった、曲がりなりにも無事に務めを終えることに、大変な感謝とお礼を申し上げます。メンバーに恵まれた、天候にも恵まれた一年間でありました。ゴルフの優勝スピーチではありませぬ。でも緊張するその瞬間にも増して充実した気持ちの一年間でありまし

事業報告

が必須と考えます。何れにしてもこの地に住む私達の「街づくり」への関心と共通の認識、協力がプロジェクトを動かす、住みよい街の創造を可能にすることと信じています。

一年間本当にありがとうございました。

- 1/1 泉町新年歩け歩け大会
- 5 土岐市連合区自治会理事會
- 11/10 泉町連合区三役会市消防団出初め式消防祭分団出初め式
- 16/12 成人式
- 2/2 土岐市連合自治会理事會
- 14 泉町連合区三役会泉町連合区定例会
- 27/21 泉町連合区定例会
- 21/14 泉町連合区定例会
- 3/3 二宮文化賞・土岐市教育文化賞
- 3/3 通年駅周辺パトロールの実施
- 8/8 泉町連合区三役会泉中学校卒業式
- 10/16 泉町連合区定例会
- 16/10 土岐市連合自治会連絡協議会お別れ会
- 27 20年度泉町連合区決算総会・お別れ会
- 30 泉町連合区新旧顔合わせ・引継ぎ会
- 4/8 土岐市連合自治会連絡協議会総会
- 11 泉町連合区総会
- 18 陶器祭り
- 19 陶祖祭

行事計画

通年駅周辺パトロールの実施

